

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 和楽の家 京山

目標達成計画

作成日：令和 6 年 4 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	4 (3)	運営会議の開催の仕方や、内容について検討されてはいかがでしょうか。	コロナ以前の状態に戻せるようにする。	家族、民生委員、ふれあいセンターの職員、指導課職員への参加して頂けるように声掛けをする。	12ヶ月
2	35 (13)	災害時の対処方法や、備蓄について再度検討してはいかがでしょうか。	災害対策や備蓄の見直しを行う。	何が備蓄されているのかを確認し、2～3日分のおやつなどを準備する。また、消耗品の確認もする。BCPは完成しているが、再度内容を確認をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。